

様式第5（第10条関係）

高浜市ふるさと応援交付金実績報告書

令和8年4月28日

高浜市長 あて

所在地高浜市屋敷町二丁目3番地  
15

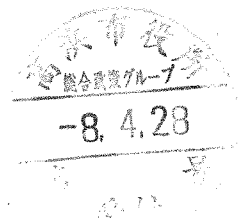
事業者 団体名吉浜まちづくり協議会  
代表者名 横井 光義

令和7年5月19日付け7高総政第29-6号で交付決定のあった令和7年度高浜市ふるさと応援交付金について、当該交付金の交付の対象となる事業年度が終了したので、高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第10条の規定により、下記のとおり報告します。

なお、この報告書及び添付書類の内容については、必要に応じて高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第11条の規定により公表されることを承諾します。

記

- 1 添付書類
  - (1) 事業報告書
  - (2) 収支決算書
  - (3) その他市長が必要と認める書類



令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画 キャッチフレーズ		子どもが夢を持ち、高齢者が笑顔で暮らせる よしはま			
[項]子どもの健全育成に関する事業 (事業所管:子どもグループ/ GL:内藤尚仁 Gm:5名)					
項	目	事業名	予定日	場所	事業内容
1	1	あいさつ声かけ活動  目的 児童・生徒の登校時に地域の大人が各交差点に立ち、おはようの声掛け挨拶の習慣を付けをすると共に、交差点での交通安全の啓発を図る。	毎月5・15・25日  30分間(交差点毎に時間設定)	下記交差点にて立哨 ・八幡社北側 ・八幡町4丁目 ・屋敷町 ・芳川町 ・吉浜交流館西 ・吉浜小西側押しボタン信号 ・幼稚園南入口 ・吉浜保育園東  以上8か所	校区内の8ヶ所の交差点に立ち、登校する吉浜小児童、高浜中学生などに「おはよう」声掛けをする。また、交差点横断の安全を見守りする。また、車両運転者に安全運転の啓発を図る。
交付金		62,000	執行額	36,900	[主な支出] 協力者謝礼
1	2	夏休み子ども講座  目的 地域の技能者を講師として招き、作品作りなど通じ、自己啓発を高めるとともに世代間の交流を図る。	夏休み期間中に実施	ふれあいプラザ	・鬼瓦講座  ・タイルコースター講座  ・シャインアート講座  ・防災教室  内容については、今後検討していく。
交付金		43,000	執行額	25,104	[主な支出] 講師料
1	3	子ども提案でのイベント  目的 子どもたちのやってみたいこと、やらせてみたいことを話し合い、大人たちが協力し、イベント等実施することにより、子どもの自発性を図ると共に、大人の技量等を伝授しながら世代間交流を図る。	前期に吉浜小学校児童会委員と内容実施時期を検討・決定する。	検討の中で決定。(概ね1月下旬)	イベント内容は、毎年吉浜小学校の児童・まち協子どもGで検討し実施する。
交付金		95,000	執行額	59,452	[主な支出] 会議お茶、イベント備品、消耗品
合計		200,000	執行額合計	121,456	残金 78,544

実施報告				
あいさつ声掛け活動	実施日	実施内容及び評価		状況写真
	4月	25日	1回 9人	
	5月	15日	1回 10人	
	6月	5日、25日	2回 19人	
	7月	15日	1回 9人	
	8月			
	9月			
	10月	15日	1回 9人	
	11月	5日、25日	2回 19人	
	12月	5日	1回 10人	
	1月	15日	1回 10人	
	2月	5日、25日	2回 17人	
	3月	5日	1回 10人	
	年間	以上8か所拠点	13回 122人	
・所感	活動の継続要望もあり、協力者を増やしていく必要がある。			
夏休み子ども講座	実施日	実施内容及び評価		状況写真
	8/2	鬼瓦粘土を使い、オリジナル鬼瓦を作成。	3人	→ ←鬼瓦づくり  ←シャインアート  タイルコースター
	8/2	プロが使用する端材を利用してオリジナルコースターを作成。	9人	
	8/3	パステル色鉛筆を利用し、オリジナルの絵を描く。	4人	
	防災教室	申込みがなかったので中止。	0人	
・所感	講座としての活動は、今年度まで、次年度形を変え、学習サポート事業として取り組む。			
子どもの提案でイベント	実施日	実施内容及び評価		状況写真
	9月	打合会 10.00~11.00		
	～	9/13 10/18 11/15 12/13		
	2月	1/24 2/21		
	イベント日	学年男女混合チーム 4チーム編成		
1/31 am9.0 ～ am11.00	イベント運営は全て、児童にて進める。 玉入れ リレー競争 モルック O×クイズ ピンゴ 児童参加者 116名 スタッフ 10名			
・所感	次年度も指導と反省会の意見をふまえて、取り組んでいく。		開会式 玉入れ  開会式 モルック	

第2次地域計画 キャッチフレーズ		子どもが夢を持ち、高齢者が笑顔で暮らせる よしはま			
[2]高齢者のいきがい創出に関する事業 (事業所管:高齢者グループ/ GL:加藤康二 Gm:14名)					
項	目-節	事業名	実施予定日	実施場所	事業内容
2	1 -1	深め合い ウォーキング  目的 普通の生活の中で、 できるウォーキング を仲間共に会話をし ながら歩くことによ り、健康な体をつく り、体力の維持を図 る。	第2・4土曜日  3月ウォーキング 大会	小池・人形コース  神明・海岸コース他  約40分	毎回40分程度で、コースを変えて 地区内4コースを歩く。参加者は 自生地ホコタッチを登録し、健康 年齢の向上を図る。 年間の締めとして、 ウォーキング大会を開催。
交付金		37,000	執行額	24,831	[主な支出] 参加者お茶
2	1 -2	深め合い 井戸端会議  目的 外出をするきっかけを つくり、人とふれあい カラオケで歌い、体を 動かすことにより健康 で生きがいのある生活 を楽しむ。	折り紙教室 第3水曜  カラオケ 第2・4月曜日  グランドゴルフ 毎週木曜	ふれあいプラザ  吉浜交流館  小池グランド	
交付金		62,000	執行額	53,800	[主な支出] 折り紙講師料、カラオケDVD
2	1 -3	深め合い グランドゴルフ大会  目的 各グランドゴルフ団体と の交流を兼ねた大会とし て実施し、地域の活性化 とつながりを図る。	11月23日予定	小池グランド	吉浜地区グランドゴルフ愛好者の 交流の場として、まち協主催のグ ランドゴルフ大会を開催。
交付金		5,000	執行額	5,000	[主な支出] 啓発品
2	2	お互いじゃんネット  目的 高齢者の日常的困りご との相談を受け、お手 伝いをして、互いに助 け合う地域をつくる。	通年	吉浜小学校区	地域福祉の見守りから洩れやすい 高齢者(日中独居者)の見守りと、 高齢者全体の困りごと相談活動を 実施。  高齢者が安心して住めるまちづく りを進める。
交付金		26,000	執行額	2,000	[主な支出] 活動者謝礼(500円/回)、広報 チラシ
合計		130,000	執行額合計	85,631	残金 44,369

実施報告				
深め合い・ウォーキング	実施日	実施内容及び評価	状況写真	
	4月	神明社の桜を楽しむ 参加 25名	参加メンバー ゴミ拾い	
	5月	吉浜自生ウォークラリー7か所巡り 参加37名 ウォーキングG 9名 健康体操G 5名 一般 3名		
	6・7月	ウォーキングG 参加27名・25名		
	8・9月	ウォーキングG 参加24名・23名		
	10月	ウォーキング途中で柿狩りを実施 18名		
	11・12月	ウォーキングG 参加24名・22名		
	1・2月	ウォーキングG 参加25名・23名		
	3月	ウォーキングG 参加21名		
	・所感	常時参加者は、コグニクラブの体力評価に参加 体力的には前回と変化は「小」記憶力は低下済み。		ウォーキング後の談話 ウォーキング途中の柿狩り
	実施日	実施内容及び評価		状況写真
深め合い・井戸端会議	折り紙教室 第3水曜 開催	(生徒さんを関係者を通し募集をしましたが →作業が細かく根気がいるため応募無しでした)	折り紙作品	
	カラオケ 第2・4月 曜日 開催	毎回5名参加 「年代の近い仲間と歌える」と募集年間をとうし、 人の出入りあったが増えなかった引き続き「募集」 を続け会員増を計る		
	フットG 毎週 木曜開 催	「外で体を動かす」目標に募集 夏の「暑さ」、冬の「寒さ」が厳しく不人気		
グラウンドゴルフ	実施日	実施内容及び評価	状況写真	
	11月28日	吉浜に住む愛好者を対象に募集 申し込み 20名 当日参加者 18名 『4組にわけて熱戦』  【愛好者の高齢化が進み参加者が減少】		
お互いじゃんネット	実施日	実施内容及び評価	状況写真	
	通年	日中「独居者」の見守り活動		
	5/28	・カセットボンベの缶(残り有り)廃却		
	6/9	・カラオケ「響」 ガラクタ品の処理		
	1/7	・年末にでったゴミ及び油・調味料の始末		
	1/15	・年末大掃除で出たごみの処理		
	所感	深め合い井戸端会議の3活動については、応募者がなかったので、まち協事業としては廃止とした。今後はサークル活動として続けて行きたい。ウォーキングとグラウンドゴルフ大会は、事業を健康教養グループに移管し、継続する。お互いじゃんネット事業は、高浜市社協と協力して活動する。このような事情により、今年度で高齢者グループは休止とする。		

令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画		キャット	受け継ごう 伝統文化 育てよう未来		
チフリーズ					
[3]伝統文化の発展に関する事業 (事業所管:伝統文化グループ/ GL:村瀬 修 Gm:9名)					
項	目	事業名	予定日	場 所	事業内容
3	1	菊1本でまちづくり  目的 高浜市の花である菊を植え育成することで菊に対する愛着が持たれ、それを菊まつりに出展することで、まつりを盛り上げ多くの市民に見ていただける。	5月～12月  11月展示	小池農園 小学校 4幼保園 一般市民(家庭) 菊花展会場	小菊苗の育成・畑定植育成 園芸委員鉢植え育成 60鉢 プランター植え育成 33鉢 里親菊育成 150鉢 菊まつり開催時
交付金		718,000	執行額	814,916	[主な支出] 工房賃貸料、苗購入、培養土、肥料購入、里親菊募集チラシ等
3	2	子ども菊人形づくり  目的 ふる里の誇りある菊人形を児童、園児と共に制作し、楽しみながら菊花や伝統文化の情操を図る。	6月～11月	小池農園 小学校菊ガーデン 人形工房 小学校・幼・保園 菊まつり展示場2ヶ所	人形用小菊栽培 小菊450本 人形用小菊栽培 小菊300本 人形胴殻他製作 展示舞台製作 人形菊付け 菊まつり開催時 展示
交付金		1,015,000	執行額	1,033,411	[主な支出] 人形制作謝礼、制作材料費、舞台製作材料費、花購入費等
3	3	菊アートづくり (人形小路の会共同)  目的 菊人形とは別に一般市民が参加できる形での作品作りと展示で菊に親しみ、菊まつりを盛り上げる。	9月～11月	菊まつり展示会場	1600×1600のキャンバスに菊の切花で絵模様を表現。数点展示。小学生～高校生、一般の参加を募り制作、今年度は、制作過程も観せる展示を予定している。花手水も数点展示する。 作品 5作品 市民制作参加 花手水 8点 菊アート小作品のワークショップ
交付金		316,000	執行額	260,874	[主な支出]菊花購入費、成作キャンバス製作材料費、等
3	4	本格菊人形づくり  目的 「菊師の里」として知られた我まちとして、菊人形制作技術を継承していくことは重要な課題である。	6月～11月	小池農園 人形工房 1番館	(高浜市の無形文化財にも指定されている)根付き菊による菊人形の制作展示。人形用小菊の栽培を小池農園で行い。人形工房で胴殻制作。1番館似て菊付けをし、菊まつりに展示する。舞台制作も行う。
交付金		210,000	執行額	74,844	[主な支出] 人形制作謝礼、制作材料費、舞台製作材料費、花購入費等
3	5	人形文化記録・啓発	9月～12月	人形工房他	学芸員(伊藤加奈子氏)を迎え、人形制作から展示場制作・展示場状況等を文章と写真で構成するファイル作成とUSBで記録。まつりイベント際に吉浜人形文化について「人形トーク」を開催する。
交付金		40,000	執行額	40,000	[主な支出] 学芸員謝礼(制作過程や展示などの取材、記録、編纂、講話)
合計		2,299,000	執行額合計	2,224,045	残金 74,955 (利息含¥76,332)

実施報告			
	実施日	実施内容及び評価	状況写真
菊1本でまちづくり	5/15	菊の芽挿し、小池ビニールハウス2180本)	作業芽挿し 緑化委員会鉢植え
	6/18	菊苗植え(吉小緑化委員16名、75本50鉢)	
	6/16.17	// (4幼保園、180本)	
	6/20	// (小池農園、メンバー600本)	
	6/28	里親に苗鉢引渡し、(48組各3鉢)	
	11/8	菊まつり会場へ菊鉢プランターの展示	
	所感	温暖化と猛暑で毎年開花に異変が来て菊まつりとのタイミングが合わなくなってきている。対応が必要と成る	里親菊鉢 引渡し 里親菊展示
		実施日	実施内容及び評価
子ども菊人形づくり	6/19	菊苗植え(4年全員、菊ガーデン440本)	←4年生
	//	座学講座「吉浜の菊と人形のこと」を題して	菊人形座学
	9/1~	菊人形胴柄作り(8体、月~金稼働、7時間)	菊付作業→
	~10/中旬	テーマ【リロ&スティッチ、高浜市のまつり】	
	11/4	菊玉付け、菊人形完成へ 会場展示、	←菊畑苗植
	所感	園児、児童の達成感に満ちた顔には明日がある。	展示→
	実施日	実施内容及び評価	状況写真
菊アートづくり	10/月上旬	参加者、テーマ募集	高浜高校チーム
	10/下旬	キャンパス、材料、菊の手配、など準備、	制作中→
	11/4~	作品制作を開始チームあり、	←JAチーム
	11/8	菊まつり会場で作品制作開始、各チーム	
	期間中	水やり、枯れ花、葉などの取替え作業	吉浜小学校チーム
	所感	市民参加型で会場も盛り上がり人気あり、	←制作中
	実施日	実施内容及び評価	状況写真
本格菊人形づくり	9/1	胴殻制作開始(1体)	「藤娘」展示 制作中
	11/2~		
	11/8	一番館展示、	
	所感	温暖化で菊の育成、品種保持が困難である	
	実施日	実施内容及び評価	状況写真
人形文化記録啓発	通年	期間中を通して、作品記録、製作課題など、作業現場の取材、また他地域の人形文化の情報提供、	花まつり「人形トーク」 令7年度記録ファイル
	所感	部外者目線の記録は重要。	
	全体所感		

## 令和7年度事業計画

第2次地域計画 キャッチフレーズ		安心・安全は地域の支えあいから			
[4]防犯対策に関する事業 (事業所管:防犯グループ/ GL:杉浦茂樹 Gm:19名 )					
項	目	事業名	事業内容	予定日	場 所
4	1	防犯パトロール	<p>① 毎月15日を「住護の日」の日とし、住宅地のパトロールする。</p> <p>② 毎月10日は、小学校、幼・保育園の構内、周辺をパトロールする。</p> <p>③ 毎月10日に、碧南警察署と同行し、住宅の個別訪問で侵入防止等の住宅診断をし、注意喚起を図る。</p>	<p>毎月15日(8月除く)</p> <p>毎月10日(8月除く)</p> <p>毎月10日予定</p>	1町内単位巡回
交付金		31,000	執行額	20,640	[主な支出] お茶代
4	2	交通・防犯啓発	<p>① ・防犯教室、交通安全教室開催</p> <p>② 全国交通安全運動に参加 春、夏、秋、年末の4回</p> <p>③ 防犯啓発 幟、横断幕の設置及びビラ、啓発品の配布。</p> <p>④ 夜間警戒 赤色回転灯を各町内会に2台貸与し、夜間に警戒点灯する。</p> <p>⑤ イベント会場行列警備 まち協等で開催されるイベント(花まつり、夏まつり、菊まつり、雛めぐり)の会場警備、行列警護。</p>	<p>年間6回</p> <p>年4季</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>イベント開催時</p>	<p>一般市民 於集會等</p> <p>各交差点</p> <p>道路、交差点</p> <p>各町内会</p> <p>開催場所</p>
交付金		148,000	執行額	51,354	[主な支出] 啓発品、チラシ代、のぼり代、赤色回転灯修理、等
4	3	子どもの見守り	<p>① 小学生通学路見守り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生通学路確認</li> <li>・通学、下校時見守り</li> <li>・子ども110番旗設置・訪問点検</li> </ul> <p>② 青パト乗車体験会(児童・保護者)</p> <p>③ こっこキッズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール、ビラ配布、講演参加(予定10人)</li> </ul>	<p>新入学後 2週間</p> <p>通年(長期休暇時除) 週1回 下校時</p> <p>通年</p> <p>7月下旬 3日間</p> <p>夏休み3日間</p>	<p>通学路 主交差点等</p> <p>通学路 主交差点等</p> <p>学区内一圓</p>
交付金		167,000	執行額	60,720	[主な支出] ① 見守り協力者謝礼代、お茶代、啓発品、ユニホーム購入
合計		346,000	執行額合計	132,714	残金 213,286

実施報告			
防犯パトロール	実施日	実施内容及び評価	状況写真
	住護の日	① 毎月15日住宅地パトロール	徒歩パトロール 警察官同行個別訪問 防犯啓発活動
	毎月	4月～26/3 12ヶ月 60人	
	毎月	②15日 学校、幼・保園パトロール	
		4月～26/3 12ヶ月 36人	
	毎月10日	警察官同行防犯啓発活動	
		③ 4月～26/3 訪問宅 延べ80軒 参加者 延べ87人	
所感	達成		
交通・防犯啓発		実施内容及び評価	状況写真
		①防犯教室、交通安全教室開催	アオキスーパー前 防犯啓発活動
		未実施	
		②全国交通安全運動に参加	
		4月・7月・9月12月(各3日間) 計12回 参加 1名 延べ12名	
	通年	③防犯啓発 幟、横断幕の設置	
		各町内会に依頼し、公園、役員宅設置	
		④夜間警戒 赤色回転灯(ソーラー型)	
	通年	各町内会に2台貸与、役員宅等に設置	
		夜間警戒活動を実施。1回/月	
	四季折々	⑤花まつり・菊まつり・雛祭り・夏イベン ト(花火大会) 防犯・交通整理 計4回	
所感	防犯教室などの啓発が遅れている	こっこキッズ委嘱式 委嘱状	
子どもの見守り		実施内容及び評価	状況写真
	4月新学期 当初2週間	新入生下校時に、主交差点で立哨を実施。 参加者 約10名 延べ35名	通学路見守り  こっこキッズ活動 Tポート
	通年週1回 下校時	下校時に見守り、主交差点で立哨を実施。 参加者5名 延べ50名	
	7月23 日、24日	②青パト乗車体験会 参加者 4組 8名	
	通年	子ども110番旗は各町内会役員宅にて設置	
		③こっこキッズ 今年度 9名委嘱	
	7月、8月 10月	防犯・交通啓発活動3回実施 延べ27名	
所感	青パト体験会は親子で実施して好評だった		

令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画 防災・ キャッチフレーズ		家庭と地域 つながる 見える みんなの備えが命を救う			
[5]防災対策に関する事業 (事業所管:防災グループ/ GL:内藤 充 Gm:15名)					
項	目	事業名	予定日	場 所	事業内容
5	1	無線機取り扱いと交信訓練  目的:町内会及びまち協が有事の時の為に、訓練する。	6月	ふれあいプラザ他	MCA、トランシーバーの取り扱い方法の習得  交信及び報告内容の確認 トランシーバーの維持管理
交付金		5,000	執行額	4,043	[主な支出]お茶代
5	2	総合防災訓練関連  目的:総合訓練では出来ない部分を別枠で訓練する。	総合防災訓練日又は、別日に設定	吉小体育館	避難者受け入れ 負傷者搬送 応急手当 避難所配備の備品の取扱い 非常食炊き出し 他
交付金		15,000	執行額	17,332	[主な支出]お茶代、消耗品
5	3	災害応急井戸の整備、維持管理  目的:災害時はインフラ破壊されることが予測される。井戸水重要な	10月～11月	呉竹町 芳川町	登録済み井戸に対して、水質の再検査を行い維持管理に努める。不足する災害応急井戸を確保するため、現状の把握と新たな井戸を追加登録する。
交付金		107,000	執行額	92,880	[主な支出]検査料、表示プレート
5	4	防災食講習会  目的:非常食の一鍋クッキングを習得すると共に備蓄の考え方を学ぶ。	11月	いきいき広場クッキングスタジオ	非常時の食物確保として、食料備蓄の考え方をマスターすると共に、一鍋クッキングの調理を習得する。受講者対象者は、各町内会から推薦概ね40名の受講者を予定。
交付金		42,000	執行額	10,751	[主な支出]講師料、食材、施設使用料、消耗品
5	5	地区版防災マニュアルの普及 (町内会別)  目的:災害時の町内会役員の役割とまち協及び行政との連携を明確に	8月、3月	総会 防災訓練説明会	手づくり防災マップの増刷 八幡町・新田町 小池町 屋敷町 呉竹町 芳川町
交付金		101,000	執行額	57,375	[主な支出] 5町マニュアル印刷費、同マップ印刷費
5	6	吉浜小学校の総合学習への協力  目的:まち協で作成した防災マニュアルや防災マップを基に、小学児童を対象に防災教育を推進する。	1月	通学路	吉浜小学校高学年を対象に、地区版防災マニュアル及びマップを活用し、危険箇所や地盤の緩い地形、電柱の海拔表示等々を説明しながら下校途中防災学習をする。
交付金		3,000	執行額	2,099	[主な支出]お茶代
5	7	防災備蓄倉庫、避難所備品倉庫の管理  目的:防災備品を定期的に棚卸や機械を試動し確認する。	8月 2月	吉浜小学校体育館南及び西防災倉庫	備蓄品リストに基づき、発電機の試運転、町内会やまち協の保管備品、備蓄品をチェックし、また保管状況をの情報交換し、補充備品等の計画を進める。
交付金		31,000	執行額	29,956	[主な支出]ヘッドランプ、拡声器、ガソリン代
合計		304,000	執行額合計	214,436	残金 89,564

実施報告			
無線機 取扱い	実施日	実施内容及び評価	状況写真
	6月1日	トランシーバー操作方法説明。 その後、交信訓練。	
	評価	実際の災害時における活用方法要明確化	
総合防 災訓練			状況写真
	8月26日	「愛知ネット」内藤瑤氏による避難所 開設机上訓練	HUG訓練
	7月9日	市幹部との「トーク&トーク」	無線機の取り扱い、交信訓練
評価	避難所開設(運営)の困難な実態の理解向上	行政の防災訓練への参加必要	
災害 応急井 戸		八幡町：水質検査 4井 呉竹町：水質調査 1井 表示プレート設置	状況写真
	評価	井戸水使用協力者数の増加	
防災食 講習会	12月14日	ポリ袋を使ってご飯炊く。 ポリ袋を使ってカレーを調理。 缶詰を利用して、フルーツポンチ作成。	防災食講習会
	評価	調理に不慣れな男性陣奮闘	
防災マ ニユア ル	随時	「普段の地震に対する心得」「地震時 の心得」「防災一ロメモ」の回覧、配布 による防災活動啓発。マップ印刷。	
	評価	防災を「我が事」として考える端緒	
吉小 総合学 習	6月11日	6年生約120名。三河地震DVD鑑賞 段ボールベット組み立て・解体訓練	チラシ 地震時の心得【向こう3軒両隣】
	1月19日	5年生約120名。家庭・町内会にお ける防災訓練の推奨、参加依頼	
	評価	家庭内訓練実施の端緒になってほしい	
防災 備蓄 倉庫 管理	随時	養生テープなど消耗品の補充など	吉浜小学校の総合学習
	評価	行政との役割分担など十分な調整必要	

令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画 キャッチフレーズ		花いっぱい 笑顔いっぱい 夢いっぱいのまち よしはま			
[6]環境保全の推進に関する事業 (事業所管:環境グループ/GL:杉浦恵意 Gm:12名)					
項	節	事業名	予定日	場 所	事業内容
6	1	さわやかデー  目的:子どもをはじめ地域住民、企業参加の下、道路清掃はじめ花壇に花植えることにより地域の交流と環境美化を図る。  (愛・道路パートナーシップ事業 H22認定)	清掃 年1回10月  県道花壇は年間	・地域全体、企業周辺  ・県道碧南高浜環状線	県道・市道等を地域住民、近隣企業と共同でゴミ拾い、除草する。  県道花植え作業 年2回 以後育成(水やり草取り)管理
交付金		363,000	執行額	322,670	[主な支出]参加者お茶代、軍手・ごみ袋当消耗品、花苗、培養土、肥料
6	2	公園・道路の美化  目的:公園や道路の歩道の植込みに花を植え管理し、花いっぱいの、安らぎのある街にする。	年間	吉浜小学校区の各公園、吉浜駅前、まち角花壇、通学路沿い等	公園や街角等の花壇を里親制度により、地域の住民の協力で約45か所の花壇を管理する。  県道沿いについては、環境グループが中心となり、住民参加を得て活動。作業は月1回。花の植え替え、草取り、水やり等の手入れを行う。
交付金		340,000	執行額	280,288	[主な支出]花苗、培養土、肥料、農薬、里親謝礼
6	3	自然との共生 (野鳥観察)  目的:吉浜海岸に飛来する野鳥を観察する中で、自然の良さ、大切さを感じ自然との共存を考える機会とする。また、親子と参加することにより、親子のふれあいの機会とする。	年1回	吉浜堤防道路	野鳥観察を行いながらインストラクターの説明を受け、野鳥の知識と自然とのふれあいを楽しむ。堤防のゴミ拾いをして、環境美化に努める。
交付金		60,000	執行額	45,612	[主な支出]野鳥の会謝礼、案内チラシ作成・仕分け、参加者啓発品
6	4	キザえもん  「キザえもん」をキャラクターとして地域を盛り上げる。	年間	吉浜学校区内	各イベントにて、射放弓の吉見喜左衛門の紹介  PR品作成、チラシ作成 幟作成
交付金		49,000	執行額	34,908	[主な支出]PRマグネットシート制作、PR啓発品、幟等
合計		812,000	執行額合計	683,478	残金128,522

実施報告			
	実施日	実施内容及び評価	状況写真
さわやかデー	11月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>5町内会統一日の清掃実施を応援</li> <li>清掃用品の支給と青パトでPR活動</li> <li>協力企業15社252名もゴミ拾い参加</li> <li>企業の事情に合わせ日程調整</li> </ul>	
	毎月	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月1回以上の県道花壇作業への参加を地域へPR、実施</li> </ul>	
	5・11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>県道花壇へ各花750本定植</li> </ul>	県道花壇 ゴミ集積
	評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ拾い、住民の参加協力が少なかった。</li> </ul>	
道路公園の美化	実施日	実施内容及び評価	状況写真
	年間随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>里親花壇（公園等38か所）、29団体個人が参加協力。年間2回程度植替え</li> <li>11月に里親さん向けに勉強会と交流会を実施（参加者18名）</li> <li>随時花壇を点検、里親さんと意思疎通</li> </ul>	里親花壇  里親さん勉強会
	年間		
評価	熱心な里親に支えられ感謝している		
自然との共生	実施日	実施内容及び評価	状況写真
	12月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>新田町にて野鳥観察会の実施。</li> <li>52名参加（参考：33種確認）</li> <li>内訳（大人44人、子供8人）</li> </ul>	案内チラシ 野鳥観察
評価	常連さんも多く参加して楽しめた		
キザえもん	実施日	実施内容及び評価	状況写真
	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>パトに参加してPR活動（3か所）</li> </ul>	
	3月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙芝居会の実施（40名参加）</li> <li>キザえもんのぼり（学区内10か所）</li> </ul>	
	年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>キザえもんのバナーを車体に貼りPR</li> </ul>	キザえもん紙芝居
評価	徐々に知られるようになってきたと思う	八幡町桜まつりキザえもんPR	吉浜交流館「キザえもん」幟

令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画 キャッチフレーズ		伝えたい、知りたいの玉手箱			
[7]地域活動等の広報に関する事業 (事業所管:広報グループ/GL:神谷和夫 Gm:8名)					
項	目	事業名	予定日	場 所	事業内容
7	1	広報「よしまちネット」発行  目的:情報誌を発行し、まち協の活動を知らせ理解を深め、参加を促す活動記録とする(永久保存資料)	5月 9月 1月	まち協地区内全戸配布	よしまちネット発行 第58号・59号・60号  町内会や事業グループの予定や活動報告の情報提供を受け取材し、編集発行して地域住民へ情報発信する。
交付金		142,000	執行額	94,249	[主な支出]印刷費、仕分け費、デザイン料、インク代
7	2	インターネット管理  目的:ネット時代として、必須事業。SNSを活用し、多面的に情報の発信・収集を図る。	年間	ふれあいプラザ および関連場所	よしまちネットのホームページの更新 ・ブログの公開 ・インスタグラムの整備 ・公式Line運営
交付金		126,000	執行額	83,640	[主な支出]サーバー使用料、HP制作更新料
7	3	パネル展示  目的:パネルを使った情報発信や作品展示、活動展示などをして、まち協活動を紹介する。	年間	まち協地区内	イベントに合わせて企画展を開催。  よしまちテラスに作品展示や情報掲示。
交付金		74,000	執行額	84,967	[主な支出]デザイン制作ソフト使用料、ポスター制作費
7	4	映像関連  目的:活動の様子を動画にして、発信・公開する。次世代のマニュアルとして保存する。	年間	高浜市内外	まち協各グループの活動、町内会活動、その他、地域団体の活動を撮影。 よしまちテラスでのモニター放映他、要請に応じ動画データの提供。
交付金		10,000	執行額	80,000	[主な支出]撮影編集謝礼、DVD制作
7	5	伝統文化広報  目的:地域の伝統文化である、細工人形や射放弓など各種の方法をもちいて、情報発信と記録を保存する。	5月	各地	5月に公開する細工人形のリーフを作成し、見学者の資料として配布。高浜市の観光ガイドとしても各地のイベント会場で配布。毎年積み重ね、最終的には、細工人形の作品集とする。貴重な資料の保存管理。
交付金		20,000	支出額	16,000	[主な支出]リーフ印刷費、資料制作謝礼
合計		372,000	執行額合計	358,856	残金 13,144

実施報告			
よしまちネット発行	実施日	実施内容及び評価	状況写真
	6月	3000部 吉浜五町全戸配布 60号	
	11月	3000部 // // 61号	
	3月	3000部 // // 62号	
	評価	計画通り発行できた。	
インターネット管理			状況写真
	通年	よしまちネットHP 更新 ほぼ毎日 インスタグラム 更新 75回 フェースブック 更新 15回	
	評価	最新のニュースを発信することが出来た	
パネル展示			状況写真
	11月	人形小路俳句コンテスト作品展示 // スマホ写真 作品展示	
	11月	キザえもん10枚セット	
	3月	呉竹の井戸10枚セット	
	評価	テラス展示については更に工夫が必要	
映像関連			状況写真
		夏祭り盆踊り楽曲 CD作成 グループの活動 動画 作成 高浜の町で会いましょう ビデオ作製 吉浜音頭 梓夕子 DVD作成	
	評価	予定の内容が出来た。	
伝統文化広報			状況写真
	4月	細工人形リーフ1000部作成	
	評価	例年通り作成し、今後も続けたい。	

令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画 キャッチフレーズ		子どもと一緒に、楽しく野菜づくり			
[8]食育に関する事業 (事業所管:食育グループ/ GL:前川 勉 Gm:10名)					
項	目	事業名	予定日	場 所	事業内容
8	1	食育  目的: 子ども、家族、先生 共同で、野菜栽培を 通じ (1)子どもたちに、 食育上必要な野菜の 提供 (2)野菜栽培の要領 とその育成の感覚を 体験を通じて学ぶ (3)自然と人とのふ れあいにより、情操 教育に活かす。	年間 作業は毎週 火曜日朝を予定	北部保育園 「なかよし農園」	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑の耕運整備</li> <li>各種野菜の種苗植え（じゃがいも、玉ねぎ、さつまいも、夏冬野菜、他）</li> <li>育成中の手入れ管理</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>収穫作業 地区幼保園園児たち、家族との作業も併せて実施、一部は給食にも提供</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>園児との農園の共同作業における指導、教育</li> <li>保育園行事への参加と園児/家族/先生との交流</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係者からの経験/知識、および、本、ネット などから野菜育成の知識習得</li> </ul>
交付金		337,000	執行額	302,265	[主な支出]種苗代、肥料代、工作用具代、お茶代、消耗品
合計		337,000	執行額合計	302,265	残金 34,735

実施報告		
実施日	実施内容及び評価	状況写真
食育 年間	2/3月 5/6月 10/11月 12月 ・園児とともに各シーズンの苗植え、収穫を体験し、見て、触って食育を経験できた ・代表野菜は…玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも 大根（各園対応の為、5畝程度作付け） 夏冬野菜は…キュウリ、トマト、なす、すいか、エンドウ、ニンジン、カブ、ホウレンソウ、ブロッコリ、カリフラワー、他（経験用として、各半畝程度づつ育成）	じゃが種受け取って植え・・・2月
	・苗植え/収穫時、園児参加人数 延べ全保育園園児：976名（昨年以上の参加） 参加保育園：北部保育園、吉浜幼稚園、吉浜保育園、さんさん保育園 ・家族参加も含めた、収穫作業を予定したが対応が困難な、実施できず	園児ポテト料理、歌と音楽・・・11月
	11月 ・園児のポテト料理の実施と参加 園児の料理、音楽、歌に、メンバー参加し、ふれあい（吉浜幼稚園、北部保育園） ・収穫した野菜の給食（北部保育）への提供と園児達への野菜紹介の実施（夏冬野菜、切干大根、他） ・運動会行事（北部）への参列参加	
	・「野菜だより」（年間6冊）の購読により、農園に活かせる野菜づくりの知識を深めてきた… ・また、ネットおよび経験者からの知識習得をしてきた	大根、切干し・・・1-2月
評価	例年以上の夏の酷暑、冬の寒さのため、園児たちの農園に入るチャンスが減っており、保育園活動も片寄があるなどから、農園への参加のチャンスが減っているので、より園との連携が求められる	

令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画 キャッチフレーズ		楽しんで、充実した毎日を・・・			
[9]講座及び幼児教育に関する事業（事業所管:健康・教養グループ/GL:鈴木啓吾 Gm:4名）					
項	目	事業名	実施日/時間/会費	参加対象者	事業内容
9	1	さわやか歌広場  目的 高齢者の認知症の防止しと、日々の楽しみや生きがいに応え、元気な高齢者のまちづくりを目指す。	毎2回(月曜日) 10.00~11.30  参加費1,000円/半年  3586円/年・人	性別・年齢不問 参加者 75名  149円/回・人	声楽家の講師とアコーディオン奏者を招き、童謡、唱歌等合唱する。
交付金		225,000	執行額	225,000	講師料、消耗品
		事業名	実施日/時間/会費	参加対象者	事業内容
9	2	幼児教室  目的 幼児教育を開催してヤングママの意識の向上を図ると共に、子どもの健全な成長の促進を図る。 ヤングママたちの、お互いの子育てに対する悩み事やストレス解消の場を提供する。	毎第3日曜 11.00~13.30  参加費7,200円/12ヶ月  596円/回(13名)	幼児・両親 13名	幼児教育を開催してヤングママの意識の向上を図ると共に、子どもの健全な成長の促進を図る。 ヤングママたちの、お互いの子育てに対する悩み事やストレス解消の場を提供する。  [クラス] めばえ ステップアップ チャレンジ えいご遊び
参加費		600円/人・回			
交付金		93,000	執行額	93,000	[主な支出]講師料、消耗品
9	3	ゆるゆるトーク  目的 児童を持つ親御さんたちの悩みなどに対応する話合いの場を設け、親御さんの心の負担を軽くする。	第2土曜日  参加費100円/回  3,100円/回	児童を持つ母親 数名~10名	カウンセラーと母親数名とで会話の中で、互いの悩みを語り、共有し、また助言を受たりする。
参加費		100円/人・回			
交付金		31,000	執行額	31,000	[主な支出]講師料
		349,000	執行額合計	349,000	残金 0

さわやか歌広場	月/日	人数	月/日	人数	月/日	人数	写真	
	4月	14日 81名 21日 68名	8月	4日 74名 22日 76名	12月	15日 77名 22日 76名		
	5月	12日 78名 26日 77名	9月	1日 80名 22日 76名	1月	5日 73名 19日 74名		
	6月	9日 78名 30日 76名	10月	6日 74名 20日 69名 27日 68名	2月	2日 70名 16日 66名		
	7月	14日 75名 28日 74名	11月	10日 71名	3月	2日 79名 23日 67名		
	評価	選曲についても偏らずに、大勢の関心を満足させている。当初からの参加者は片手に満たないが、口コミで参加者が減ることなく入れ替わり、継続できた。			延べ参加者 1,779名			
実施内容及び評価							写真	
月/日	人数		月/日	人数				
4月	13日 19名		10月					
5月	18日 24名		11月	8日 13名				
6月	15日 23名		12月	21日 17名				
7月	20日 26名		1月	18日 13名				
8月	17日 26名		2月	15日 15名				
9月	21日 22名		3月	15日 26名				
			延べ参加者 224名					
評価	少子化や近所つき合いのなさもあって、就学前の子どもたちの扱いに悩む親御さんが増えてきた。さそうしたことに対応するために始めた講座であるが、コロナ以降に要求の多様化で対応が難しくなってきた。							
ゆるゆるトーク	実施日	人数		実施日	人数	年間 56名	写真	
	月	日	人数	月	日			人数
	5月	10日	6名	10月	11日			8名
	6月	14日	6名	11月	15日			7名
	7月	12日	5名	12月	13日			6名
				1月	10日			4名
				2月	14日			7名
				3月	14日			7名
評価	各回毎に違ったゲストを招いたりして、親御さんに少しでもヒントになればと工夫した。							

令和7年度事業計画

a 健康・教養G 自主事業

第2次地域計画 チフリーズ		キャン	楽しんで、充実した毎日を・・・		
[9-a]ふれあい趣味・健康講座に関する事業（事業所管:健康・教養グループ）					
ふれあいプラザ活用し、健康維持や趣味を楽しみ、ふれあいを通して健康で文化的な人生を送ることを自ら積極的に取り組む講座、健康・教養講座で、まち協が推奨する事業					
項	目	事業名	予定日/時間	参加対象者	事業内容
a	1	はつらつチューブ体操 講師 鈴木浩子 担当 岡本万里子 参加費 8,000円/期	毎月1・3月曜 13.30～15.00	女性/年齢不問 定員15～20人	ゴムチューブによる負荷を用いた筋力トレーニング。
a	2	シャキーンと美姿勢 講師 幸前志津子 担当 同上 参加費 400円/回	毎月第1・3木曜 10.00～12.00 13.30～15.00 毎月第2木曜 13.00～15.00	女性/年齢不問 定員15～20人	筋膜リリース体操 ねじれ筋膜を直し、痛みも姿勢も修正。
a	3	整体健康講座 講師 前川 勉 担当 同上 参加費 1,000円/回	毎週金曜 13.00～17.00	性別・年齢不問	整体を整えると共に日々の生活姿勢について指導する。
a	4	生け花講座 講師 内藤満理子 担当 都築好子 参加費 15,750/10回	毎月第1金曜 10.00～12.00	性別・年齢不問 定員10～15人	池坊師範の指導による生け花教室
a	5	脳トレピアノ 講師 田村有紀 担当 同上 参加費 6,000円/3カ月	毎月第1・3水曜	性別・年齢不問 定員5～15人	楽しみながら、指を動かし、脳を活性化。
a	6	切手アート講座 講師 村松輝一 担当 同上	毎月第3土曜 13.30～16.30	性別・年齢不問 定員5～10人	使用済みの切手を使ってアートに挑戦。
a	7	淑女のマーじゃん教室 担当 岡本万理子 参加費無料	毎週火曜日 13.00～16.30	女性/年齢不問 定員8～10人	脳を使って、ゲームを楽しみ認知症対策。

実施報告						
	実施日	実施回数・人数			状況写真	
はつちゅー	4月4回 計63名	9月4回 計74名	2月4回 計79名			
	5月3回 計53名	10月4回 計74名	3月5回 計99名			
	6月4回 計68名	11月4回 計72名				
	7月4回 計71名	12月4回 計78名	延回 47回			
	8月4回 計73名	1月3回 計60名	延々 80名			
シャキン姿勢	4月8回 計82名	9月8回 計77名	2月8回 計79名			
	5月10回 計95名	10月8回 計89名	3月8回 計77名			
	6月6回 計75名	11月8回 計79名				
	7月10回 計105名	12月8回 計76名	延回 96回			
	8月6回 計58名	1月8回 計82名	延々 1,050名			
整体健康講座	4月4回 計22名	9月4回 計22名	2月4回 計17名			
	5月4回 計22名	10月5回 計28名	3月4回 計15名			
	6月4回 計22名	11月3回 計14名				
	7月3回 計16名	12月4回 計18名	延回 43回			
	8月5回 計27名	1月3回 計14名	延々 237名			
生け花講座	4月2回 計18名	9月	2月2回 計18名			
	5月2回 計18名	10月2回 計18名	3月2回 計18名			
	6月	11月2回 計18名				
	7月	12月1回 9名	延回 15回			
	8月	1月2回 計18名	延々 135名			
脳トレピアノ	4月	9月2回 計12名	2月2回 計17名			
	5月2回 計18名	10月2回 計15名	3月2回 計18名			
	6月2回 計17名	11月2回 計15名				
	7月2回 計17名	12月2回 計18名	延回 22回			
	8月2回 計14名	1月2回 計17名	延々 178名			
切手アート	4月	9月 6名	2月 5名			
	5月 8名	10月	3月 5名			
	6月 6名	11月 6名				
	7月 7名	12月 7名	延回 9回			
	8月	1月 5名	延々 55名			
淑女マージャン	4月3回 計29名	9月3回 計29名	2月3回 計41名			
	5月3回 計32名	10月3回 計31名	3月3回 計44名			
	6月3回 計28名	11月3回 計33名				
	7月3回 計26名	12月3回 計28名	延回 35回			
	8月3回 計31名	1月2回 計37名	延々 389名			

令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

第2次地域計画  
キャッチフレーズ

みんなでつくる 子ども夢のまち よしはま

[10]夏イベントに関する事業 (事業所管:夏イベントグループ/ GL:杉浦雅之 Gm13名)

項	目	事業名	予定日	場 所	事業内容
10	1	吉浜盆フェス  目的:子供から高齢者まで世代を超えて参加出来、地域住民はじめ外国人など多文化交流の場とする。	8月中旬	丸畑公園(暫定) (流作グラウンド)	開会式を行い、来賓を招く。  盆踊りを中心として、キッズダンス、バルーンアート、マルシェなど企画運営。  盆踊りについては、事前練習日を設ける。
交付金		548,000	執行額	451,793	[主な支出]ポスター代、練習会場費、指導員謝礼、スタッフお茶、
10	2	ふれあいソフトボール大会  目的:町内会対抗の大会として、5町の町内会の地域住民の世代を超えたの交流を図る。	8月4週目・日曜日	流作グラウンド	5町の町内会チーム対抗試合を行い。優勝から3位まで賞金を出す。(賞金については、公民館運営時代の基金から賄う)  場合によっては、地域企業の参加も可能とする。  事前に練習日を設ける 開会式・閉会式を開催し、開会式には来賓を招く。
交付金		132,000	執行額	117,074	[主な支出]練習場・大会会場施設使用料、審判謝礼、お茶、消耗品
合計		680,000	支出合計	568,867	残金 111,133



## 令和7年度事業計画

A 市民予算枠事業

[O][協議会]運営事業 (事業所管:事務局/ 会長以下10名)			
吉浜まちづくり協議会の事業活動がより円滑に、かつ充実したものになるよう諸会議を通し、取り組む。また地域計画推進管理においても同様に取組み、各グループ間の調整や構成団体との連携を計る。その為の事務作業・事務及び事業管理業務(会計・記録作成等及び管理)。			
項	目	事業項目	概要 内容
11	1	運営管理	会長の会務の総括を支える組織として、事務局を組織し、事業管理や事務処理の円滑な運営と、適切な事業管理を図る。 組織構成 会長・副会長・事務局長(事務作業総括)・副事務局長 事務局員(書記、会計、広報担当、地域計画担当、5町内会代表) ※組織運営についての基本条項は、細則第2条に定める。 各種会議企画運営、地域計画進行管理、渉外、会計
11	2	会議運営	事務局会議 第1・2火曜開催 月2回開催予定(関係する全て情報の調整・発信・協議) 事務局運営、事業運営 ふれあいプラザ運営 よしまち運営会議、理事会、運営 行政との連絡・調整
		拡大事務局会議 第3火曜開催	月1回開催予定(事務局に10Gリーダーを加えたメンバー 前月度活動報告(各グループ) グループ間の情報共有、調整 事務局からの報告・依頼 理事会、よしまち運営会議提案についての協議
		よしまち運営会議	年6回開催予定(地域の課題等協議、地域計画進行管理) 第4火曜日19時～
		理事会	年6回開催(総会議決・報告議題について審議) 第4火曜日19時～
		総会	通常総会 毎年4月第4火曜開催 第4火曜日19時～
11	2	役職者手当	役職者に対し、役務手当の支給 規約に基づき、役務手当を支給する。 支給については、細則第1条に定める。
11	3	備品・消耗品購入	事務局運営等事務消耗品・備品購入管理 備品調書作成 貸出業務 事務局運営等の事務消耗品・備品購入・管理 貸出用備品の貸出管理 まち協、構成団体、その他団体・企業、構成員個人
11	4	軽四トラック 運営管理	まち協・構成団体等事業用 軽四トラック燃料及び車検・定期点検・修理 軽四トラック保険等 構成団体事業活動用 協力団体事業活動用
11	5	活動保険	行事保険(日動火災) 死亡200万円、入院3,000円/日、通院2,000円/回
11	6	月極駐車場賃貸	屋敷町1丁目5-24 人形小路1番館南側・東側17台
		市 賃貸駐車場管理	13台 ふれあいプラザ北 13台
		安心安全ステーション (市より無償貸借) 倉庫使用、地積223.96㎡、建物66.98	各グループ、事務局、人形小路の会の資材倉庫
交付金		2,000,000	執行額 2,352,426   不足分は款内流用
<b>吉浜まちづくり協議会20周年記念準備委員会</b>			
6月	よしまち運営委員会において、20周年記念事業について協議		12月～2月 事業計画及び予算書作成
7月	20周年記念実行委員会設置(組織構成) 実行委員会 正副委員長決定(7/22)		令8/2月 理事会 事業計画及び予算(案) 協議 令8/3月 理事会 事業計画及び予算(案) 審議決定
8月～ 12月	メモリアル委員会、フォーラム委員会、イベント委員会設置と委員会メンバー決定		

実施報告

	日付	事務局会議 主な内容	日付	事務局会議 主な内容
事務局会議	4/1	総会資料の確認及び準備について、他2	4/28	丸畑公園仮設トイレについて、他3
	5/6	よしまちプラザ移管時間延長について、他9	5/13	5月よしまち運営会議 議題について、他1
	6/3	理事会議題「町内会加入促進について」他9	6/10	よしまち運営会議テーマについて、他2
	7/1	設立20周年記念事業について、他2	7/8	夏イベント追加予算について、他2
	7/22	7月よしまち運営会議テーマについて、他4		
	8/5	よしまち会議「机上防災訓練」について、他3	8/12	ふれあいプラザ休館日設定について、他4
	9/2	市民表彰受賞者推薦について、他2	9/9	新市長との懇談会について、他5
	10/7	次年度市民予算枠事業見直しについて、他3	10/14	よしまち運営会議テーマ運営について、他2
	11/4	各グループの会計処理について、他3	11/11	11月よしまち運営会議テーマについて、他4
	12/2	「まぜこぜでクリスマスを楽しんじゃおう」について、他2	12/9	次年度市民予算枠事業提案書確認について、他2
	1/6	次年度各グループし改選推進について、他1	1/13	次年度市民予算枠事業提案書精査について、他3
	2/3	設立20周年事業計画・予算について、他3	2/10	2月よしまち会議「20周年事業計画予算」について
	3/3	令和7年度事業報告・20周年記念事業について	3/10	事務室パソコンデスク・総会資料他について
<b>特記:丸畑公園トイレ火災事故対応について</b> 2026/2/17 放火火災事故 トイレ使用不可、市が対応できず、市土木グループと協議書交わしまち協が仮設トイレを5/1に設置使用開始。:後日6/16日費用・管理を移管。				
拡大事務局会議	4/8	前月活動報告、理事会資料について	5/20	前月活動報告、第1回理事会について
	6/17	前月活動報告、よしまち運営会議テーマについて	7/15	前月活動報告、夏イベント企画について
	8/19	前月活動報告、他事務局よりの報告	9/16	前月活動報告、市民予算枠事業アンケート調査について
	10/21	前月活動報告、市民予算枠事業アンケート結果について	11/18	前月活動報告、市民予算枠事業アンケート結果について
	12/16	前月活動報告、次年度市民予算枠事業について	1/20	前月活動報告、次年度市民予算枠事業修正について
	2/17	前月活動報告、ふれあいプラザ利用申請について	3/17	前月活動報告、令和7年度事業報告
よしまち運営会議	6/24	設立20周年記念事業について(W.shop)	7/29	夏イベント「吉浜盆フェス」について(協議)
	8/26	防災机上訓練「避難所HUG」実施	10/28	市民予算枠事業アンケート結果について(協議)
	11/25	市民予算枠事業アンケート結果について(協議)	2/24	20周年記念事業計画予算について(協議)
理事会	4/13	第6回理事会 令和6年度収支決算審議	5/27	村イテ-ション /町内会加入促進について(W.Shop)
	9/30	「市民予算枠事業」アンケート調査実施	12/23	ふれあいプラザ休館日について、懇親会
	1/27	令和8年度市民予算枠事業提案書 審議	3/24	令和7年度事業報告・20周年記念事業(審議)
総会	令和7 第18回通常総会 4/29			
手当	事務局員、監査、グループリーダー 会計事務			
消耗品	備品調書、資産台帳については、年度末に確認。 貸出備品 プロジェクター、スクリーン、ポータブル拡声器 (プロジェクターとスクリーンについては3台所有であったが、各1台は市の文化スポーツGに移管した) 事務用品等消耗品は随時購入・管理使用			
軽四トラック 運営管理	今年度より、個人貸出は取止めとした。			
5	保険金の支払い事例 無し			
6	各グループ、事務局、人形小路の会の資材倉庫			
20周年 記念 準備	[事前調査実施]			
	☆市内他まちづくり協議会の事業及び運営調査	令7/10 吉浜まち協 各グループリーダーに、まち協への考 ~1月 え方の聞き取り調査		
	9/1 翼まちづくり協議会	12/1 名張市、青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会視察		
	9/3 南部まちづくり協議会	(高浜市がまち協設立の際、参考とした市) 総合政策G職員同行		
	9/16 高取まちづくり協議会	令7/11 吉浜まち協各構成団体にアンケート調査 ~1月 (まち協への意見)		
9/19 高浜まちづくり協議会				

令和7年度事業計画

B 移譲事業

地域内分権推進事業(通称:移譲事業)					
行政が実施していた事業のうち、「地域でやりたいと申請があった事業について 権限・財源を地域に移譲して取り組む事業(事業費の清算は不要)					
款	目	事業名	所管グループ	移譲主旨	事業内容
B	1	青バト防犯パトロール	事務局	青バト活用による訪 犯活動で地域の安全 安心を図る。  [夜間-夜10時以降] [夜間以外]	[昼間~午後10時までの間] 週に3回実施。52週×3 156回/年 1回 1時間 乗車2名以上  車両維持管理 保険・車両整備・燃料・車検
交付金		434,000	執行額	431,900	超過額は車両修理分(超過分は予備費より補填)
款	目	事業名	所管グループ	移譲趣旨	事業内容
B	2	総合防災訓練	防災グループ 5各町内会	各町内会地域の拠 点での訓練活動。  町内会とまち協との 連携活動。	一次会場 5町各町内会  ①タオル掛け訓練 ②避難訓練 ③(その他の訓練) 初期消火訓練  救護訓練(応急手当 (AED))  町内会防災機材説明
			防災グループ 主管	避難所開設訓練	二次会場 小学校、交流館 ⑤避難所開設訓練 受付、トイレ、パーティション等 ⑥市防災資材機材訓練 照明器具・発電機の試運転
交付金		139,000	執行額	139,000	5町町内会へ事業費10万円、会議お茶、防災書籍 購入
款	目	事業名	所管グループ	移譲趣旨	事業内容
B	3	健康体操	高齢者グルー プ	ストレッチを主体 とした体操により、 筋肉をほぐし、健康 な体をつくる。	年間通し、インストラクターを迎え、毎週水曜日 開催予定。
交付金		156,000	執行額	144,000	
款	目	事業名	所管グループ	移譲趣旨	事業内容
B	4	町内会加入促進	事務局  5町内会	町内会の加入率が 50%を切るような状 況になってきている これををくい止め、 少しでも引き上げ、 地域の繋がりで非常 時の相互援助を保持 する。	まち協事務局と5町内会が協議、協力して、町内会 加入者の促進を図る。
		175,000	執行額	175,000	
合計		904,000	執行額合計	889,900	

実施報告

実施報告							
	実施日	実施内容				状況写真	
青 パ ト ロ ー ル	4月	17回	51名	10月	12回	24名	
	5月	15回	40名	11月	9回	26名	
	6月	14回	39名	12月	11回	28名	
	7月	17回	41名	1月	14回	41名	
	8月	18回	45回	2月	11回	32名	
	9月	12回	36名	14	5回	15名	
総 合 防 災 訓 練	実施日	町内会	実施内容			状況写真	
	11/16	5町各町内会拠点での訓練					
		八幡新田	タオル掛け訓練 避難訓練 初期消火器訓練 防災機材取扱い訓練 要支援者対策訓練	参加者 約100名			
		小池	タオル掛け訓練 避難訓練 初期消火器訓練 非常食の棚卸・配布	参加者 約50名			
		屋敷	タオル掛け訓練 避難訓練 初期消火器訓練 備蓄用食糧配布	参加者 約33名			
		呉竹	タオル掛け訓練 避難訓練 初期消火器訓練 支援者対策訓練	参加者 約92名	発電機始動訓練		
	芳川	避難訓練 初期消火器訓練 防災機材取扱い訓練 ひと鍋クッキング 応急手当訓練	参加者 約30名				
	11/16	場 所	訓練内容 ①避難所開設机上訓練				
		①ふれあいプラザ	防災一ロメモによる防災知識 参加者 拡大事務局メンバー、社協職員				
		②吉浜小学校	訓練内容 マンホールトイレ設置訓練 参加者 拡大事務局会議メンバー 市長、市議会議員、市職員				
健 康 体 操	実施日	参加者	実施日	参加者	状況写真		
	4月	2、9、16、23日	134名	10月	1、8、15、22日	120名	
	5月	7、14、21、28日	136名	11月	5、12、19、26日	116名	
	6月	4、11、18、25日	132名	12月	3、10、17、24日	118名	
	7月	2、9、16、23日	126名	1月	7、14、21、28日	116名	
	8月	6、13、20、27日	106名	2月	4、11、18、25日	113名	
	9月	3、10、17、24日	122名	3月	4、11、18、25日	138名	
					延48回/延1,477名、平均31名/回		
町 内 会 加 入 促 進	実施日	実施内容					
	5/27	理事会において、ワークショップ形式で「町内会加入促進について」意見交換					
	6/14	第1回町内会加入促進会議 出席者 5町内会長、まち協事務局 内容 各町内会の現状と今後の取組み					
		加入促進の「チラシ」作成が決まり、夏イベントの案内と共に、全戸配布した					
		以後、各町内会が独自に個別訪問やイベント等機会に加入促進活動を実施。					
	8/16	第2回町内会加入促進会議 出席者 5町内会長、まち協事務局 内容 活動状況の報告等					
1/24	第3回町内会加入促進会議[市長との懇談会] 「加入促進について」参加者町内会正副会長、事務局。						
3/31	第4回町内会加入促進会議 「今年度活動総括・次年度に向けて」参加者町内会正副会長、事務局						


令和7年度事業計画

C 管理委託事業

ふれあいプラザ管理委託事業 (事業所管 事務局)				
<p>ふれあいプラザは、施設の設置目的として、市民相互の連帯感及び住民自治の向上を図るとともに、高齢者、障がい者、子どもたちをはじめとする全ての市民が、地域における支えあいの下で、安らぎのあるところ豊かな地域共生社会を構築することとしている。</p> <p>その目的を達成するためには、地域住民等の活力を積極的に活用した管理・運営を行うことが適切で、吉浜ふれあいプラザは、吉浜小学校区における地域内分権の推進の担い手である吉浜まちづくり協議会の拠点施設となることから、プラザの施設管理を吉浜まちづくり協議会に委託する。</p>				
款		事業項目	概要	備考
C	1	施設利用受付・関連業務	施設 スペース1・2・3・4	受付業務 (事務局事務職員交代) 利用料徴収、集計表作成等
			よしまちテラス	まぜこぜの居場所
		人事管理	職員配置、シフト管理、職務、賃金管理	基本、ふれあいプラザの維持管理業務・受付業務等とするが、状況により、まち協事業運営に関する事務作業もその役割とする。
C	2	施設管理	会館施設の維持清掃管理 鉄骨造2階建て 延べ面積307.93㎡ 外部デッキテラス	
C	3	通信設備活用管理	電話(0566-52-1101) キャッチ受信契約・WiFi NHK受診契約	
C	4	事務機器管理	複合機(リース契約/)・使用管理 印刷機(リース契約/)・使用管理 その他機器(市より貸与/リスト別紙)	リース契約 青木堂
C	5	設備機器管理	消防設備保守点検委託 浄化槽点検委託  エレベーター保守点検委託契約 空調設備保守 事務室管理	委託先 高浜電工(株) 委託先 (株)サムテック  委託先 東芝エレベーター
C	6	事務等消耗品購入管理	清掃用消耗品、トイレペーパー、 筆記用具、その他種々	購入先 青木堂、てるみや DCM、ワッツ他

委託事業以外事業 (当初未計画)		
	「まぜこぜの居場所」 事業	「ハロウィンde楽しんじゃおー」事業
		「クリスマスを楽しんじゃおー」事業
支出額	5,795,000	

実施報告

実施報告			
施設利用受付	スペース1	開放で使用	9時～17時は、主にまち協の健康・教養講座、移譲事業の健康体操や個人の講座やサークル活動にほぼ利用されている。 17時以降は、まち協及び町内会等の構成団体の会議に利用されているが、それ以外の個人・団体に利用はない。 開放状態で利用されているが、コロナ時代の慣例で、現在においても可動パーティションの操作が困難な為、そのように利用している。講座利用の多くは、スペース123を利用する講座となっている。
	スペース2		
	スペース3		
	スペース4	月間平均12、13回利用で、利用用途は、講座、サークル、会議等となっている	
人事管理	窓口当番については、1直 午前8.30～午後1.00		
	2直 午後1.00～午後5.00		
	3直 施設利用のある場合のみ。利用時間の30前～利用時間		
	※サマータイムを実施。5月～9月下旬よしまちテラスを1時間延長(2直)		
施設管理	事務職員による 床清掃(掃除機)毎日 トイレ清掃		
	12/28 大掃除 ガラス拭き、床清掃など		
	委託清掃 全館床洗浄清掃・塩ビ床ワックス掛け/1F2Fガラス清掃		
	エアコン・換気扇フィルター清掃 業者 (株)朋栄社		
通信設備	リース 玄関マット 2か所 業者 杉友(株) ダスキン		
	公衆WiFi SSID Guest-Free-WiFi PASS guest3939		
	デジタルカラーコピー、プリンター、スキャナー、FAX複合機 東芝 e-STUDIO2515AC		
	印刷機 デュプロプリンターDP-F650		
事務機器	プロジェクト、スクリーン		
	消防設備保守点検(年2回) 業者 高浜電工 事務局員 自主防災訓練2回年(5月、11月)		
	合併(85人)浄化槽 保守点検 2回/年 (委託業者(株)サムテック)、法定点検(中部微生物研究所)		
	汚泥清掃1回/年 (株)高浜衛生		
設備機器管理	定期点検1回/3ヶ月、遠隔点検1ヶ月/1回 (東芝エレベーター中部支社)		
	フィルター清掃		
	コピー用紙(A4-9箱,A3-5包) コピー数量(ブラック27,612枚/カラー-8,681枚)		
	印刷機マスターロール・インク		
消耗品	清掃用消耗品、筆記用具、切手、封筒、ゴム印、掲示用マグネット、ラミネート		
	開催日 10月30日(pm3.0～6.0)、31日(pm3.0～7.0) 来場者 2日間延べ約200名		
	場所 ふれあいプラザ トリックオアトリート スタッフ 17名		
	開催日 12月21日(日)pm3.0～7.0 来場者 約100名(子ども、保護者、高齢者、外国人)		
ませこぜの居場所	スタッフ まち協 17人 一般 5人		
	催行 ハンドベル演奏(参加型)、ゲーム数種(1、2階)、非常食試食		
	クリスマス		
			

## [交付金会計]

令和7年4月1日～令和8年3月31日

収入の部					
単位:円					
款	事業項目	(A) 予算額	(B) 決算額	(A-B) 差額	備考
A	市民予算枠事業 交付金	7,829,000	7,829,000	0	決算額には交付金返還額 430,652円を含む
B	移譲事業交付金	904,000	904,000	0	決算額には交付金返還額 14,100円含む
C	委託事業委託料	5,794,808	5,794,808	0	
交付金 ABC 収入 計		14,527,808	14,527,808	0	

支出の部					
単位:円					

## [A市民予算枠事業]

款	項	所管事業グループ	(A) 予算額	(B) 決算額	(A-B) 差額	備考
	1	子どもグループ	200,000	121,456	78,544	
	2	高齢者グループ	130,000	85,631	44,369	
	3	伝統文化グループ	2,299,000	2,222,668	76,332	人形づくり工数減による減額
	4	防犯グループ	346,000	132,714	213,286	
	5	防災グループ	304,000	214,436	89,564	
	6	環境グループ	812,000	682,964	129,036	キザえもんのパネル制作取止め
	7	広報グループ	372,000	365,921	6,079	
	8	食育グループ	337,000	302,265	34,735	
	9	教養グループ	349,000	349,000	0	
	10	夏イベント グループ	680,000	568,867	111,133	
	11	事業運営費 (事務局)	2,000,000	2,352,426	-352,426	
		交付金返還額	0	430,652	430,652	差額の合計は、返還金となる。
		合計	7,829,000	7,829,000	0	

## [B 移譲事業]

款	項	事業名	(A) 予算額	(B) 決算額	(A-B) 差額	事業所管
B	1	青パト防犯パト ロール事業	434,000	431,900	2,100	事務局
B	2	総合防災訓練事業	139,000	139,000	0	防災グループ
B	3	健康体操事業	156,000	144,000	12,000	高齢者グループ
B	4	町内会加入促進 事業	175,000	175,000	0	事務局
		交付金返還額	0	14,100	14,100	差額の合計は、返還金となる。
		合計	904,000	904,000	0	

## [C 委託事業] 事業所管: 事務局

款	項	事業名	(A) 予算額	(B) 決算額	(A-B) 差額	備考
C		ふれあいプラザ 管理委託事業	5,794,808	5,794,808	0	
		合計	5,794,808	5,794,808	0	

## [交付金外(予備費)会計]

令和7年4月1日～令和8年3月31日

収入の部					単位:円
項目	(A) 令7年度予算額	(B) 令7年度決算額	(B-A) 差額	備考	
前年度繰越金	1,641,518	1,641,518	0		
ふるさと応援交付金	83,000	83,000	0	前年度納税分より今年度交付されるもの	
きずな会館受付代行業務	120,000	120,000	0		
その他の収入	10,000	347,582	-337,582	備品貸出、コピー代、他	
企業協賛金	0	416,045		益フェス	
受取利息	100	2,479	-2,379		
合計	1,854,618	2,610,624	-756,006		

支出の部					単位:円
項目	(A) 令7年度予算額	(B) 令7年度決算額	(B-A) 差額	備考	
益フェス					
花火打上げ	0	195,558			
おもちゃ花火		95,900			
光プレスレット 1600本	0	10,240			
リストバンド(来場者カウント1300本)	0	31,200			
スタッフお茶等		7,785			
ソフトボール大会 賞金 優勝・準優勝 3位(4チーム)	73,000	53,000		1位(1.5万円) 2位(1.0万円) 3位以下(7千円×4)	
町内会加入促進事業		241,317		ティッシュBox チラシ全戸配布	
計	73,000	635,000			
次年度繰越金	1,781,618	1,975,624			
合計	1,854,618	2,610,624			

(規約第46条2項に基づく)			積立金	単位:円
(令和7年度末)		金額	備考	
残高		4,524,310	元金による利息を含む	

※ 積立金の目的は、同条2項1号・2号の「設備等補修」「防災備品」他に使用するものとし、使用についての手続きは、規約第50条に基づく。



様式第3 (第7条関係)

高浜市ふるさと応援交付金交付決定通知書

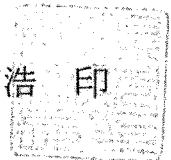
7高総政第29-6号

令和7年5月19日

吉浜まちづくり協議会

横井 光義 様

高浜市長 吉岡 初浩 印



令和7年5月16日付けで交付申請のあった令和6年度高浜市ふるさと応援交付金については、高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第7条の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

1 交付額 83000 円

2 交付条件

- (1) 高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第4条 に規定する交付条件を遵守してください。
- (2) 当該交付金の交付の対象となる事業年度が終了したときは、高浜市ふるさと応援交付金交付要綱(以下「要綱」という。)第11条の規定により、速やかに高浜市ふるさと応援交付金実績報告書を提出してください。
- (3) この交付金の使途について不相当と認めるときは、交付決定した内容の全部若しくは一部を取り消し、又は既に交付した交付金の全部若しくは一部を返還していただく場合があります。